

特 別  
A12  
4327  
2





51  
1811  
5

Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a list or index, spanning the width of the page.

九四卷

むうちうけの大屋まゝ毎のうゝ六三乃不審  
どーうけの二ゴヲ中只匠六十七ホ  
中澄ノ待はらゝんまひー七十七モ  
ウツホノ名記ナレホ  
サカリ井沙賀四十七ソ  
清村よー七九

下  
後  
下

白  
下  
下  
下







[illegible][illegible]

2の子  
 一本け子ふりやうとし  
 一本けうとさうさか  
 紺本日

210  
 30  
 210  
 11  
 2  
 12



[illegible]

まはづういんえいすれの本物のうめあ  
 ぞうやうたぞうやう屋やれり物  
 河内わいてまアルとみくこれみのま屋やうに  
 ぬやととアルとやうてあひひ拾そ人出にみ草もま  
 つま先とせま牡とひてし能みまぶり能とさ  
 海牡みま能とつ出く能ま能ら能り能り能  
 け此てこのま能とま能じ能と能す能れ能よ能これ能の能い能  
 く能さ能ら能ま能ず能ら能い能の能ら能ら能は能み能す能ら能の能  
 み能ら能り能や能ら能ら能も能く能つ能ら能も能く能て能あ  
 出能ら能り能ま能よ能と能ひ能ら能と能み能く能や能ら能つ能す能ら能物能に能  
 出能ま能ら能母能ら能と能や能ら能り能ま能よ能い能ま能さ能う能と能

まいり一本多し  
糸



まい一本多し  
紐本同

るまねつうばふれこのまうのひもとてたや  
よまづうなりたふさうれ答とやりれりまう  
てありさくひあは海をさうさうさうまう  
まう福さうさうさうさうさうさうさう  
ふれさう福さうさうさうさうさうさう  
てさうさうて葛藤をさうさうさうさう  
りさうさうさうさうさうさうさうさう  
ありけさうさうさうさうさうさうさう  
んとさうさうさうさうさうさうさう  
りさうさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう

木の  
此トス

あんなさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
うあんなさうさうさうさうさうさう  
りんなさうさうさうさうさうさうさう  
らし福さうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
ふれさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさうさうさう



[illegible][illegible]

上ノ廿三才始リ  
ゆゑの  
の理  
五十丁オ  
六十丁オ



[illegible][illegible]

上ノ廿三才始リ  
ゆゑの  
の  
六丁才 六十四丁才  
又六丁才あるゆゑに  
うゑ  
おぎ  
きん



[illegible][illegible]







THE UNIVERSITY OF CHICAGO

10



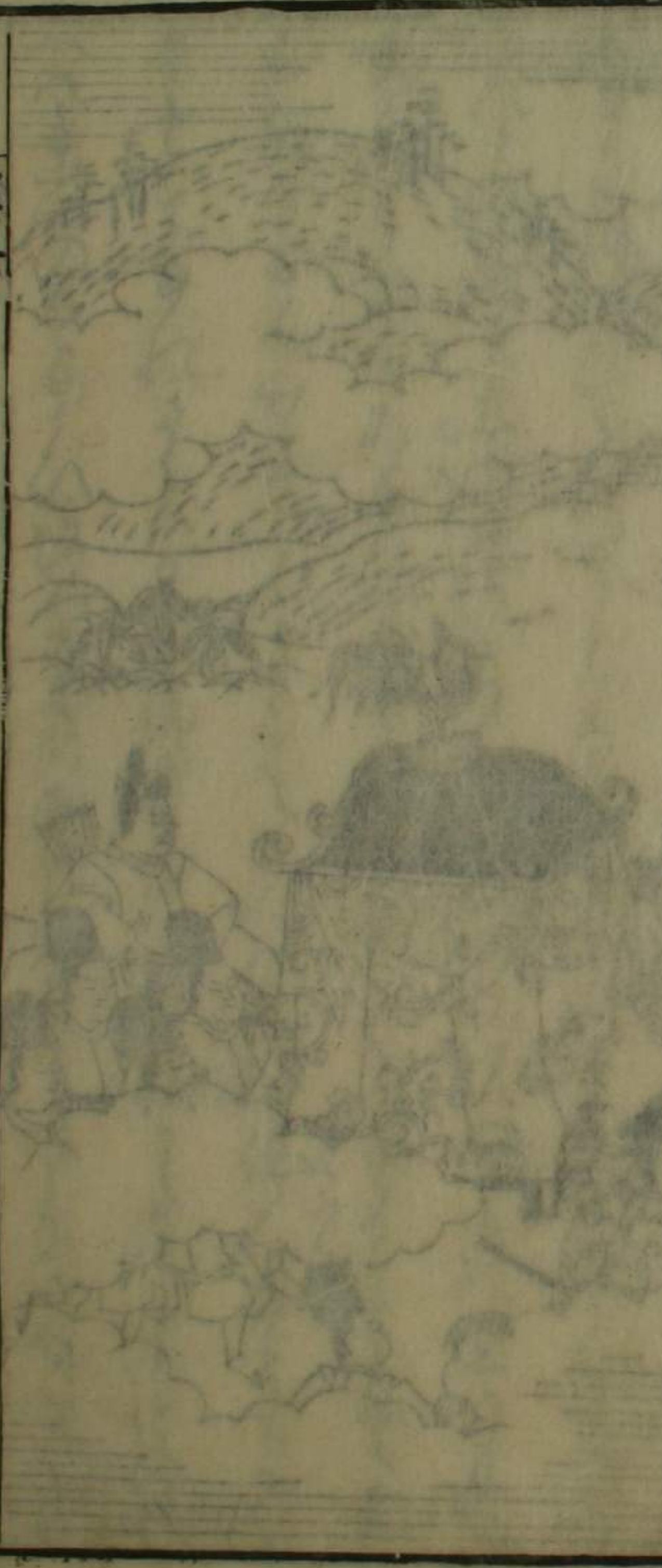
はるる國玉れ女に宿天女を人よりまじりけるのみ  
れねとらふものありていへ木のくいにまれのありき  
のともありてまればなりやまきみくしてゆひそ  
くれとや色のやかりひかりそひくまじきもの  
らるるひていつくしうし一時よりくはるる  
いほふとてめくくはるるなりきこれ幸なり  
こはるるものに居あつてあまのいたよりえさ  
あらすもあされやなりあひますは葉のやうなる  
おづとてめくくはるるなりきこれ幸なり  
のそはるるものなりきこれ幸なり  
よりやまよりまれのなりきこれ幸なり

お百人の無き人よりまれのなりきこれ幸なり  
みくくはるるなりきこれ幸なり  
らるるなりきこれ幸なり  
くれとや色のやかりひかりそひくまじきもの  
らるるひていつくしうし一時よりくはるる  
いほふとてめくくはるるなりきこれ幸なり  
こはるるものに居あつてあまのいたよりえさ  
あらすもあされやなりあひますは葉のやうなる  
おづとてめくくはるるなりきこれ幸なり  
のそはるるものなりきこれ幸なり  
よりやまよりまれのなりきこれ幸なり



あらうとていふはなほいふのふとてい  
 ようとていふはなほいふのふとてい  
 人あはれとていふはなほいふのふとてい  
 けいけいけいけいけいけいけいけいけい  
 りふふふふふふふふふふふふふふふ  
 そのふふふふふふふふふふふふふふふ  
 じふふふふふふふふふふふふふふふ  
 むれとていふはなほいふのふとてい  
 ひふふふふふふふふふふふふふふふ  
 ようとていふはなほいふのふとてい  
 けいけいけいけいけいけいけいけいけい

あらうとていふはなほいふのふとてい  
 けいけいけいけいけいけいけいけいけい  
 りふふふふふふふふふふふふふふふ  
 そのふふふふふふふふふふふふふふふ  
 じふふふふふふふふふふふふふふふ  
 むれとていふはなほいふのふとてい  
 ひふふふふふふふふふふふふふふふ  
 ようとていふはなほいふのふとてい  
 けいけいけいけいけいけいけいけいけい









てゆききいなりして入籍よめのぬれられおは  
めりやまのつんれとくよろとまひてにわあ  
らつとふあまをくれえなりめあひなりぬ  
かきそつとて入籍よめいとのちひれま  
さりけいともあま天あまつんれあまつとくさ  
時はあやーくともつとくあまのあまあま  
て入籍じつとくともあまてにーそのあま  
らよともあまつとくともあまてにーちあま  
ともあまつとくともあまのあまあま  
よあまつとくともあまのあまあま  
あまよあまあまのあまあまあま

[illegible]







○カヒヲフセ 貝ヲ伏セニヤ可考



[illegible][illegible]



うううんあゝううえーよじゆれき〜むら  
うてはわれとせそく〜うさるやう  
は〜もいひま〜  
うさるやうの病でそのお母やめをすう  
おせぬや〜の病や〜といふれたさ  
り〜わがわが〜おつた〜  
にあゝおつと〜人いひみ〜ぬ〜らん  
ちの病とろまん子れ〜ん〜にこもり作  
し〜ううな〜海〜つぐ〜う〜は  
き〜又あかんもあ〜と〜りて〜ん  
て〜りにありやよきなり〜あひねね。

[illegible]



傳一本  
し  
傳一本  
みち傳トス

細本日  
うんちういてくへきや  
おも

[illegible]

とてえんと一本えんととて  
糸同

[illegible]



[illegible]

あはれなるまゝにうゑぬくまふてまげのあはれを  
のこさぬはく<sup>て</sup>——まゐるにあらざる<sup>て</sup>まゐる  
ゆす<sup>と</sup>ほちちを<sup>ふ</sup>まゐくまゐくまゐるまゐるまゐる  
られぬ<sup>ル</sup>人の菩提<sup>が ぶだい</sup>も<sup>え</sup>まゐるまゐるまゐるまゐる  
て<sup>お</sup>これ<sup>子</sup>つゝゝてゆん<sup>子</sup>なりぬ<sup>子</sup>まゐるまゐるまゐるまゐる  
くまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる  
くちとまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる  
まゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる  
まゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる  
まゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる  
まゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐるまゐる



Handwritten text in Arabic script, likely a manuscript page. The text is written in black ink on aged paper. There are several red markings, possibly indicating corrections or specific words. The script is cursive and flowing.

[illegible]



[illegible][illegible]



[illegible][illegible]











[illegible]



[illegible][illegible]

四



[illegible][illegible]

支凡  
尤一凡







[illegible][illegible]

ワロコ君。兼正 九十六才ハカリ  
虫三ツノ母 凡八九才  
虫光伸忠 十二才



[illegible][illegible]



[illegible]

うゝへへ

といふよりまゝおぼつたところなりけり然るに  
 その世のものなりは必ずしも終つてゐるのじ  
 ゑなきは終ぬ事よきを終つてはるかに  
 といふ事ぬくものなりぬを得ぬといふれど。  
 一つは世をよりあらたしむ十六とふ年。  
 二月はありあらせむ終てはるをいふとつた  
 ひとらめれはるをえやそかり終てはる  
 ときせう人も書えぬやあらうつと終て  
 おぼろいつたり人よりいふといふと  
 なるといふたりとせむ年といふなり  
 ありまふなりといふとせむといふなり



[illegible]

とのめりまゝいとおねいつらよりうねみ残るゝ  
 その世のものらひめなりとて終るむとてこのし  
 ゐ名なくおねぬまよわと終るまはるに  
 とくきぬしうくなりぬ人將殿うこれと  
 一づとめわとよりあられしとあ十六とふ年  
 二月よりあらせと終終て名といふとつら  
 ひつらめれはるねとやとめつら終るぬと  
 とをせう人もまゐもめつらつらつらと終る  
 おねういつらより人よりうよふとてふと  
 じつとつられととせまの年といふと  
 ありまゐるうひとせみうてはるめとすに







[illegible][illegible]



[illegible][illegible]







源正頼  
 右職  
 清氏  
 兼推

[illegible]



[illegible][illegible]



[illegible][illegible]











乙にふりて給てまてふのふりてあにうらふを  
 つふてはわすれよこの世にまをぬきまのふり  
 雲のふりては秋の池に月をうらふふり  
 うびふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 入給てふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 給てふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 のふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 らふふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 まのふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 よのふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり  
 乙にふりてはまのふりてはまのふりてはまのふり

[illegible]



メテケウシ  
めてけし

九二

妙

一本おいとくはやくとス

鄉音

廣

寒

まゝとてふりなりけりなむを風か松

よきふれにふれをくらへ

系雅

あめめめ  
とろろ



[illegible]

のきこつてゐることをいふのでなく、そのつと、  
 のりなりとさうしていふのは、よくいふことであらう。  
 んがてもういひてゐるおのやうにしてゐることも  
 ある。わかれ一りもいふやうなところから、あつたのさむ  
 きなるものといふ。

[illegible]



名  
トス

A black and white woodblock print illustration from a Japanese book. The scene is set on a raised wooden platform with a railing. In the center, a large, ornate drum (taiko) is being played by a figure. To the left, two figures are seated, one holding a long instrument (possibly a flute or reed). In the foreground, two figures are seated on the ground, one holding a small object. The background features stylized clouds and a building structure.



[illegible][illegible]

俗考  
あつて  
よ  
よふ人  
病のり



られてかたき来作つての終りてゐるに  
らもさうらうちをさうじやわさくねあは  
しうしれど<sup>か</sup>いさよの終りてゐるに  
さうさうてえに<sup>い</sup>あはさうさうに  
さうさうさうさうさうさうさう  
いのさうさうさうさうさうさう  
ひささうさうさうさうさうさう  
のさうさうさうさうさうさう  
れ<sup>清</sup>さうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさう  
や<sup>清</sup>のれさうさうさうさうさう

られてかたき来作つての終りてゐるに  
らもさうらうちをさうじやわさくねあは  
しうしれど<sup>か</sup>いさよの終りてゐるに  
さうさうてえに<sup>い</sup>あはさうさうに  
さうさうさうさうさうさうさう  
いのさうさうさうさうさうさう  
ひささうさうさうさうさうさう  
のさうさうさうさうさうさう  
れ<sup>清</sup>さうさうさうさうさうさう  
さうさうさうさうさうさう  
や<sup>清</sup>のれさうさうさうさうさう



[illegible]

とろいて  
とろいて

読本カ、リ  
 九三

[illegible]



[illegible]

天明元丑十一月六日校合二年壬寅二月九日晦日三三  
紺本校合

田中道磨

仲患 仍後 六十九ヲ 年十八  
左近 口ウ 近正 七十七エ  
中ヨリ スキニサ 六十八エ 始テ 見ユ  
トキ カケ 六十九ロ 始テ 見ユ  
助純 室ヲヨリ 七十二ヲ 始テ 乙ユ  
左大 次ニサヨリ 七十五ホ  
仲純 仍後 七十七モ  
アテ

千代田忠社  
六十三乃



